

大泉桜高等学校 令和7年度（1学年用） キャリアガイダンスⅠ 科目 キャリアガイダンスⅠ

科目 キャリアガイダンスⅠ

)

【学びに向かう力、人間性等】探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

の目標：

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1学期	【知識及び技能】予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】社会的現実にも照らし、よりよい生き方を選択することができるよう、自己と社会との関わりから課題を見だし、情報を集め、整理・分析して、多面的・多角的に考察する力や、考察したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	・実力テスト ・進路講演会、講義、考察、等を行い、指導目標について指導する。	次の事項を身に付けることができることを評価規準とする。 【知識及び技能】予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】社会的現実に照らし、よりよい生き方を選択することができるよう、自己と社会との関わりから課題を見つけ出し、情報を集め、整理・分析して、多面的・多角的に考察する力や、考察したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	○	○	○	14
2学期	上記を指導目標とし、以下の項目を行う。オリエンテーションClassii・ポートフォリオの使い方指導自らの進路について考えるキャリアパスサポートの指導スタディサポーターガイダンス分野別進路ガイダンス	・講義、講演、グループワーク、観察等を行い、指導目標について指導する。 ・ワークシート、自作課題等を教材とする。 ・学校据え置きPCも使用する。 一人1台端末末も適宜活用する。	次の事項を身に付けることができることを評価規準とする。 【知識及び技能】予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】社会的現実に照らし、よりよい生き方を選択することができるよう、自己と社会との関わりから課題を見つけ出し、情報を集め、整理・分析して、多面的・多角的に考察する力や、考察したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	○	○	○	14
3学期	【知識及び技能】予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】社会的現実にも照らし、よりよい生き方を選択することができるよう、自己と社会との関わりから課題を見だし、情報を集め、整理・分析して、多面的・多角的に考察する力や、考察したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	・講演、個人による活動、グループワーク、発表、等を行い、指導目標について指導する。 ・ワークシート、自作課題等を教材とする。 ・学校据え置きPCも使用する。 一人1台端末末も適宜活用する。	次の事項を身に付けることができることを評価規準とする。 【知識及び技能】予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】社会的現実に照らし、よりよい生き方を選択することができるよう、自己と社会との関わりから課題を見つけ出し、情報を集め、整理・分析して、多面的・多角的に考察する力や、考察したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	○	○	○	7
	上記を指導目標とし、以下の項目を行う。 キャリアパスレポートによる個人のまとめ 1年間の振り返り 体験型進路ガイダンス 総合発表会 卒業生進路体験発表会						合計
							35